

世間で横行する悪質な詐欺行為。「自分には関係なか〜」「自分が騙されるはずなんか」と思っていないませんか？

6件で約6千4百万円。これは宇城地域で今年1月から9月末までに発生した振り込み詐欺の認知件数と被害額です。中でも9月は、わずか1か月間で2件1千4百万円の被害があったとのこと。身近な地域で多額の被害に遭われた方がいる…想像を超える被害額に驚きと恐ろしさを感じたところです。

狙われるのは何も高齢者ばかりではありません。最近では時代の変化に乗じ、パソコンやスマホなどを介した巧妙な手口で誰もがその被害に遭う可能性があります。

そうはいっても、自分が「騙されるかもしれない」と思って用心深く行動する方は少ないでしょう。半面「自分は騙されない」と自信を持っている方が圧倒的に多いと思います。私自身もどちらかという後者の一人です。ただ、統計的に見ると、自分は大丈夫だと自信をもっている方ほど詐欺の被害に遭うリスクが高いのだそうです。「騙されない」との思い込みが判断を鈍らせるのかもしれない。私の身近な知人に起こった出来事です。つい最近「フィッシング詐欺」に引っかけられたのだそうです。

フィッシング詐欺とは、メールに記載されているリンク先をクリックさせ偽のウェブサイトに誘導し、クレジットカード情報や銀行口座情報を騙し取る手口の詐欺です。

知人の話によると「スーパーでクレジットカードを利用した直後にカード会社からスマホにショートメールが届いた。メールにはカード利用者が本人であるかの確認が必要との記



元樹だより

市長からのメッセージ

元松 茂樹

市長の部屋



こちらからもご覧いただけます

載があった。カードを利用した直後だったこともあって疑うことなくリンク先にログインしてカード情報を入力してしまった。しばらくして明細を見て初めて詐欺にあったことに気が付いた。不正利用を3回されていた。まさか自分が騙されるなんて思ってもみなかった。といった具合です。私よりも若い40歳代で慎重なタイプの知人が簡単なメール誘導に引っかけたことにも驚きでしたが、いつ自分の身に詐欺の被害が及ぶか分からないことを実感した出来事でした。

詐欺の被害に遭わないようにつづけるためには「自分も騙されるかもしれない」との意識を強く持った方がよさそうです。また、普段にないような疑わしいことが起こったらためらわずにご家族や関係機関(※)へ相談をしましょう。

※本紙30ページをご覧ください。

香典返し

市社協に次の方々から寄附がありました。厚く御礼申し上げますと故人のご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

▽松山町	木下幸子	亡夫	義臣	(七九)
▽網津町	清田幸代	亡夫	新一	(八二)
▽境目町	久富アキコ	亡夫	一人	(七七)
▽入地町	西野泰輔	亡母	道子	(八一)
▽熊本市北区打越町	太田黒正則	亡母	ヨシノ	(九七)
▽旭町	宮本妙子	亡夫	幸一	(九二)
▽松山町	山本誠二	亡母	マサ子	(九一)
▽長浜町	宮本政豪	亡母	ヤヨ子	(九三)
▽北段原町	櫻間 泉	亡父	昭一	(九〇)
▽城之浦町	秋田泰雅	亡母	みどり	(九六)
▽松山町	城川清美	亡母	上村美代子	(八六)
▽三拾町	澤邊奈緒美	亡母	古賀タヅ子	(八六)
▽戸口町	北吉マサ子	亡子	哲司	(七〇)
▽花園台町	石坂安子	亡姉	前田孝子	(八五)
▽旭町	堀江貴政	亡母	みちこ	(七五)

社協へのご寄附は、確定申告などで、所得税法と地方税法の「寄附金控除」ができます。(※10月10日受付分までを掲載)

編集後記

▽今月は、11月17日(土)に行われる「こどもどもんなかの日」に合わせて、宇土市の子育て支援に関する特集を行いました。取材では、市内の子育て支援センターや健診会場へ赴きました。そこには、癒しの空間が広がっています。赤ちゃんや子どもたちが元気に遊んでいる姿を必死に写真に納め、いつの間にかフォルダは赤ちゃんといっぱいになっていました。さらに、今月から広報つとのクーポン券が始まりました。皆さん、ジャンジャン使って地元を応援しましょう！クーポンに協力してくださる事業所を募集中です！(み)